

未来への心をつなぐパートナー

# みらい

農をはぐくみ地域をつなぐ

2022  
7  
月号

VOL.77



JAふくしま未来



JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

今月の  
農産物

ミニトマト



ミニトマトには、リコピンやビタミンC、βカロテン、食物繊維などの栄養素が豊富に含まれています。

βカロテンは、体内でビタミンAに変化し、皮膚や粘膜を丈夫にしたり、呼吸器系を守る働きがあります。また、抗酸化作用が高く、加熱しても栄養が失われにくい食べ物です。油と一緒に摂取すると吸収率が上がります。

加えて、血流を改善する働きがあるため、冷え性改善や肥満予防にも期待ができます。

ミニトマトを食べて元気に過ごしましょう。

表紙の人



そうま地区/飯館村

小原 健太 さん (44歳)

栽培品目：トルコギキョウ  
ハウス3棟

次世代を担う担い手



東京都から飯館村へ移住し、トルコギキョウを栽培しています。前職は営業職で、「独立してなにかやってみよう」という思いがあった中、東北への転勤を機に初めて農業分野との接点ができ、現職と一番ギャップがある農業に転身することを決めました。

農業を始める地として選んだのは、東日本大震災・原発事故に遭い村全体が計画的避難区域に指定された飯館村です。放射線量調査を行う機関から話を聞き、そこまで気に留めず、「それより厳しい条件下の方が、ライバルが少なく自分のやり方に合っている」と考えました。

移住したのは2020年5月。マルシェやDIY等のイベントに積極的に参加したり、農家の手伝いに志願したりと人脈をつなぎました。翌21年3月、花卉栽培のハウスが完成しましたが、定植直前に強風によりハウスが倒壊してしまいました。いざ農業スタートという時でひどく落胆しましたが、自分で解体作業を

行い、再度ハウスを建設。今年4月無事定植にこぎつけました。

栽培講習など実技指導を受けていなかったため、つないだ人脈を頼りに村内や隣町の先輩農家に「聞いて・見て・まねて」花卉栽培の知識を得ています。作業の時期が来るたび、気にかけて教えるに来てくれる方が多く、優しい地域性がとてもありがたいです。

現在の目標は、トルコギキョウのハウスを3棟から5棟に増やすこと。そして、こんなにも親身になって教えてくれる地元農家の方の恩に報いるために、頑張るしかありません！

人脈頼りに  
Iターンで花卉栽培



Contents

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 02 表紙の人紹介/今月の農産物  | 22 みらいろ作品展        |
| 04 特集             | 24 元気にすくすく「みらいっ子」 |
| ①第7回 通常総代会開催      | 25 自己改革通信/食農学類探訪  |
| ②代表理事あいさつ         | 26 直売所NAVI        |
| 10 J-FAP ふくしま魅力発見 | 27 はじめよう健活/JA虎の巻  |
| 12 みらいろトピックス      | 28 ドローンで見るふくしま未来  |
| 14 女性部紹介          | 30 クロスワード         |
| 15 営農情報           | 31 あなたもチャレンジ家庭菜園  |
| 20 農業女子           | 32 みら☆スタ          |

# ふくしま未来農業協同組合第7回通常総代会



## 基本方針

J Aを取り巻く環境は、未だ収束がみえない新型コロナウイルス感染症の拡大、原油価格の高騰、米価下落、さらには恒常化する自然災害の発生など、これまでになく厳しさを増しております。

また、農業協同組合向けの総合的な監督指針が改正となりJ A版早期警戒制度が導入されることから自己改革実践サイクルの着実な実践と年度毎の進捗管理が非常に重要になってまいります。

このような状況のもと、組合員との対話を徹底し、正組合員・准組合員の声を反映させ、一体となった持続可能なJ A運営の実現を目指します。地域のニーズや課題を共有し、協同組合活動を通じ、地域農業の振興、さらには豊かな地域社会の発展へと一層貢献してまいります。令和4年度は、中期経営計画書「第3期みらいプラン」の初年度を迎えます。私たちはさらなる自己改革を進め、次代へつなぐため、持続可能なJ A経営基盤の確立・強化を目指します。ついては取り巻く内外情勢や環境を踏まえ、基本方針を次のとおり掲げて進めます。

環境変化に対応した自己改革の実践を通じ地域になくならないJ Aであり続けるため成長と分配を目指し、総合事業の中で全体収支バランスを保ちながら、地域農業の振興と地域活性化に向けた組織協同活動の展開により地域経済に貢献・寄与し続けます。

### 1. 地域農業振興戦略

- 多様な担い手の育成・確保、農地集積による農地の有効活用と農業振興支援事業の継続実施
- 1営農センター1億円販売高アップの取り組み及び農業生産基盤の確保・拡充
- のれん分け方式による技術継承
- 農業労働力の確保体制の整備、自然災害リスクに備え収入保険加入の啓蒙



▲議長を務めた八巻正好さん◎と駒場美千子さん



▲議案を承認する出席者

### 2. 組織基盤強化戦略

- 安全・安心への取り組み継続、GAP取得拡大及び販路拡大
- 組合員訪問活動や目的別組織活動を通じた組合員との接点強化
- 准組合員の積極的な参加・利用による接点強化、意思反映
- 正組合員及び女性組合員の拡大対策
- 高齢者福祉活動や食農教育を通じた次世代育成と地域貢献活動の積極的な展開
- SDGs 理念の定着化と地域支援活動への反映
- J Aの経営管理高度化に資する役員研修と人材育成基本方針に基づく職員研修の取り組み強化

### 3. 経営基盤強化戦略

- 次代を見据えた事業改革と拠点再編の着実な実施
- 自己改革実践サイクルの遂行とJ A版早期警戒制度への対応
- コンプライアンス、事務堅硬化、内部統制の強化
- 内部統制システムの着実な実践と法令遵守した事業の取り組みと検証強化
- J A総合事業の継続展開・優位性発揮により、組合員の農業とくらし全般への貢献

## 第7回通常総代会開催

当J Aは5月31日、第7回通常総代会を福島市のパルセーイぎかで開きました。総代1,000人のうち書面出席を含む988人が出席。令和3年度事業報告や第3期みらいプラン（中期経営計画）及び地域農業振興計画の設定、令和4年度事業計画、役員選任など全7議案と付帯決議などを可決・承認しました。数又清市組合長は「3年度は凍霜害に

はじまり、コロナ、米価下落など複合的災害に見舞われた。厳しい環境下であったが、『第2期みらいプラン』の最終年として環境変化に対応しながら地域になくならないJ Aとして取り組んできた。さらに『新たな拠点づくり』への挑戦を掲げ、全役員方向性を一つにして邁進していききたい」とあいさつを述べました。

## 議案

- 第1号議案 令和3年度事業報告及び剰余金処分案の承認について  
報告事項 令和3年度貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について
- 第2号議案 中期経営計画書「第3期みらいプラン」及び地域農業振興計画（令和4年度～令和6年度）の設定について
- 第3号議案 令和4年度事業計画の設定について
- 第4号議案 令和4年度における理事及び監事の報酬について
- 第5号議案 定款の一部変更について
- 第6号議案 役員選任について
- 第7号議案 役員退職慰労金の支給について  
報告事項 「J Aバンク基本方針」の変更について  
特別決議 食料安全保障の確立に向けた特別決議

## 優績組合員等表彰

### ◆事業推進功労者表彰（敬称略、順不同）

- 本店部会連絡協議会  
モモ部会 前協議会長 菱沼喜雄  
アハラ部会 前協議会長 阿部喜悦  
リンゴ部会 前協議会長 渡辺幸弘  
オトウ部会 前協議会長 羽田正宏  
なら部会 前協議会長 佐藤俊博  
三ツ下部会 前副協議会長 八巻栄一  
本店農産物直売所代表者会連絡協議会  
前副会長 中村 要  
前副会長 後藤義昭  
前副会長 影山公平

### ◆販売事業優績組合員表彰

- 福島地区 前会長 杉内岩雄
- 伊達地区 前副会長 影山公平
- 安達地区 前副会長 影山公平
- 秋葉 武、阿部忠幸
- 菅野英也、遠藤直人、斎藤慎也、渡辺紀幸、馬場農園
- 取締役 馬場亨守

### ◆購買事業優績組合員表彰

- 福島地区 林崎修一、星 孝雄、蛭原 誠、林 功、猪狩嘉隆
- 伊達地区 伊藤由英、渡辺健介、梅宮義昭、合同会社 Farmer Satou
- 代表社員 齋藤 智
- 伊達地区 株式会社 菱沼農園
- 代表取締役 菱沼健一
- 佐藤 親、松浦道則、株式会社 蓬田
- 代表取締役 蓬田定雄
- 農事組合法人 やなかむかぶ水稲作組
- 組合長理事 三浦止喜



▲事業推進功労者表彰で代表受領するモモ部会の菱沼喜雄前会長



代表理事  
あいさつ



代表理事組合長  
数又清市

ふくしま未来農業協同組合が誕生し7年目を迎えることが出来ました。この間、組合員の皆様をはじめ、ご利用の皆様、地域の皆様のご支援ご協力を賜り一定の成果を生み出すことが出来、第7回の通常総代会を開催することが出来ました。本総代会は3月にご就任を頂きました書面決議を含め988名の新総代の皆様にご出席を賜り開催致すことが出来ましたこと心から厚くお礼を申し上げます。ここ2カ年はコロナ禍の観点から地区別に本人出席を制限した形での総代会の開催でありました。さて、総代会開催後の第3回理事会におきまして、代表理事組合長にご推挙を賜り就任致しました。今後とも皆様方のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

新たな第3期3カ年(令和4～6年度)にあたり、中期経営計画書「第3期みらいのプラン」および「地域農業振興計画書」を策定し、「ど真ん中に食と農」を次代につなぐ「地域づくり」をメインスローガンに「地域農業振興戦略」「組織基盤強化戦略」「経営基盤強化戦略」を柱とした不変の自己改革を進めてまいります。特に管内農業を次代につなぐため、新規就農者・中核的担い手育成として「JAふくしま未来のれん分け方式」による高い技術継承と併せて組合員、地域皆様の暮らしを支え賑わいのある地域づくり、営農再開地域における更なる復興、地域農業への貢献を通じJAふくしま未来版成長と分配の実現に向け取り組んでまいります。

また、世界情勢が不安定化する中で農業関連資材等高騰の課題に直面しており、少しでも低減に向けた取り組みと併せて国内で生産できるものは国内で生産消費する食料自給率の向上に努めて参りたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。



代表理事専務  
(総務担当)  
三津間 一八

この度、第7回通常総代会により理事として選任し、理事会において代表理事専務を仰せつかることになり、重責に身の引き締まる思いでございます。

現在、未だ終息がつかず長期化する新型コロナウイルス・経済・農業分野に甚大な影響を与えております。早期にコロナ禍が収まり、穏やかな日常生活を取り戻すことを切に願っております。さて、本年度は、第3期みらいのプランが策定され、三つの基本戦略「地域農業振興戦略」「組織基盤強化戦略」「経営基盤強化戦略」これらを実践する役職員育成に努めていく所存でございます。

「風通しの良い職場」さらには、求められる職員像を「JAふくしま未来 人材育成基本方針」に基づき実践して参りたいと考えております。結びになります。これからも組合員をはじめ利用者の方々に寄り添いながら、地域貢献に誠心誠意努めて参りますので、ご支援とご協力を賜ります様宜しくお願い致します。



代表理事専務  
(金融共済担当)  
濱田 賢次

長引くコロナ禍の中、農業を取巻く環境も一段と厳しさを増しJAの舵取りが問われる時期と認識しております。

国内においては農業者の高齢化と担い手不足等また国外においてはロシアによるウクライナ侵攻による肥料・燃油の高騰など取り組むべき喫緊の課題が山積している状況にあります。

我々農業者は国民の食料を守り、ひいては豊かな農村社会を懸命に守り続けて来た者達です。これからの持続可能な農業を守る為、消費者に農業・農村についての理解を深めて頂き、農業の再生産が可能な価格帯での取引を醸成してまいります。

また、当JAの収益部門である信用・共済事業について終わりの見えない低金利政策による利鞘の縮小、加えて少子化による共済加入者の減少に伴い厳しい事業環境に置かれておりますが、引き続き一層の農村還元融資の伸長と組合員の保障拡大に寄与してまいります。

結びになりますが、変化し続ける経営環境に適應する財務体質を構築し将来を担う人材の育成に力を注いで参ります。今後ともご支援方宜しくお願い申し上げます。



代表理事専務  
(営農経済担当)  
佐久間 英明

この度の役員改選により代表理事専務(営農経済担当)を拝命致しました。

長引く新型コロナウイルスの影響により消費の低迷、労働力不足による生産の遅れに加え、ロシアのウクライナ侵攻により、原油の大幅な価格上昇から、燃料費・運送経費の高騰、石油関連の生産資材・農薬・肥料の値上げ等農業経営に多大な影響が出ています。

このような状況の中、営農支援を充実させ、持続的な農業経営に対しJAの全力を挙げて取り組む必要性をより強く痛感しております。

今回の総代会で、ご承認賜りました事業計画の達成に向け営農指導体制の充実、農産物販売の強化、購買品供給価格の安定化、介護福祉事業の充実等の事業継続と共に、新たな取り組みにより農業経営基盤強化に努めてまいります。

さらに、震災復興もまだ道半ばの状況であり、営農再開に向けさらなる努力をしていきたいと考えております。

今後とも、組合員をはじめ利用者の方々へのより良いサービスに努めてまいりますのでJA事業へのご支援とご協力を頂きますよう宜しくお願い致します。

役員紹介

営農経済委員



(安達) 菅原 ハル子 (安達) 菅野 治正 (安達) 佐藤 政隆 (伊達) 齋藤 ミドリ (伊達) 阿部 亨 (伊達) 佐藤 善市郎

金融共済委員



副委員長 (そうま) 石井 保夫 委員長 (伊達) 関根 隆夫

営農経済委員



(そうま) 蛸原 宏之 (そうま) 濱名 恒幸 (そうま) 荒 勇一郎 (そうま) 半谷 善弘

金融共済委員



(安達) 安田 賢太郎 (伊達) 船山 勝彦 (伊達) 吉田 浩重 (福島) 渡邊 浩子 (福島) 菅野 朝夫 (福島) 永澤 信弘

監事



(安達) 根本 久永 (福島) 菅野 善晴

金融共済委員



(そうま) 堀 千夏子 (そうま) 佐伯 利昭 (安達) 遠藤 和明 (安達) 佐藤 運喜



監事



員外監事 西村 洋一 員外監事 鈴木 洋敬 (そうま) 野地 健一

代表監事



代表監事 大橋 新一

常務理事



常務理事(金融共済担当) 佐藤 博元 常務理事(営農経済復興担当) 西 幸夫 常務理事(企画担当) 加藤 光一 常務理事(総務コンプライアンス担当) 須田 淳一

地区役員代表 (組織経営委員会)



そうま地区役員代表 高木 正勝 安達地区役員代表 菅野 寿雄 伊達地区役員代表 深谷 元雄 福島地区役員代表 伊藤 壮一

常任監事



常任監事 須田 晃一 常任監事 佐藤 吉徳

組織経営委員



(伊達) 石上 一成 (伊達) 津田 哲夫 (福島) 鈴木 俊夫 (福島) 横江 修司 副委員長(福島) 紺頼 純子 委員長(安達) 丹野 正徳

組織経営委員



(そうま) 半谷 眞知子 (そうま) 羽根田 智正 (そうま) 高野 邦弘 (安達) 遠藤 和子 (安達) 安齋 雅由 (伊達) 鈴木 恵子

営農経済委員



(福島) 石田 仁一 (福島) 末永 喜広 (福島) 高橋 稔 (福島) 野地 弘人 副委員長(安達) 石川 重彦 委員長(伊達) 佐藤 廣武

橘さん、いつもおいしいミニトマトを栽培していただきありがとうございます。

YouTube「みらいろチャンネル」

- ★農家におじゃまします！
- ★J-FAPクッキング
- 動画公開中！ご覧ください。



Q3 おいしいミニトマトの見分け方を教えてください。

A3 赤く色づいており、弾力のあるものが新鮮なのでオススメです。

Q4 消費者の皆さんに一言お願いします。

A4 これからおいしいミニトマトが収穫できるので多くの方々に食べていただきたいです。



ふくしま魅力発見 J-FAP vol.17

J-FAP クッキング



材料 (4人分)

- 豚ひき肉 ..... 430g
- タマネギ ..... 1/2個
- パン粉 ..... 大さじ2
- 牛乳 ..... 大さじ1
- 溶き卵 ..... 1個
- 酒 ..... 大さじ2
- 片栗粉 ..... 大さじ2
- 塩 ..... 小さじ1/2
- コショウ ..... 適量
- ニンニクチューブ ..... 大さじ1
- ミニトマト ..... 20個
- 片栗粉 ..... 適量
- パン粉 ..... 適量

J-FAPポイント★

ミニトマトにはビタミンCが多く含まれており、ウイルスへの免疫力を上げたり、血管、皮膚、骨を強くする効果もあります！



熱々でジューシー！  
揚げないミニトマトのメンチカツ

作り方

- ①タマネギ1/2をみじん切りにします。
- ②豚ひき肉に①とAを入れてよくこねます。
- ③ミニトマトはよく洗って適量の片栗粉をまぶし、②で包み丸めます。
- ④③に適量のパン粉をまぶします。
- ⑤230度に余熱したオーブンで15分焼きます。

橘さんは1987年から水耕栽培のミニトマトを栽培しています。当時と変わらない栽培方法でハウス8棟30aを栽培しており、他にもキュウリやコマの栽培もしています。また、作業の合間には一輪車に乗るなど多趣味な一面もあります。

Q1 今年の生育状況はどうですか？

A1 今年は天気が良く、夜が寒い日が続いているので、甘いミニトマトが収穫できると思います。

Q2 ミニトマト栽培に対するこだわりを教えてください。

A2 栽培当初から水耕栽培を続けており、毎年、新しい水に変えています。常に新しい環境に根が張っているため、順調に育っています。



J-FAP とは？

JAふくしま未来の職員で構成されたPRチーム。「JAふくしま未来農産物PR」という意味の英語「JA Fukushima Mirai Agricultural Products Public Relations」が由来です。

管内の農産物の魅力をお届けする中で、生産者や消費者と良好な関係づくりを目指していきます！

伊達市梁川町でミニトマトを栽培している橘敏昭さんに旬のミニトマトの魅力を知りました。



J-FAP みづき

5月  
各地で贈呈・指導会開催  
サクランボ  
旬迎える



▲規格を確認する生産者ら

J A管内で5月29日から早生サクランボの収穫が始まりました。27日、福島地区おうとう専門部会は収穫指導会を開き、部会員らが生育状況や販売情勢、収穫基準等を確認しました。

6月15日には、福島県庁を訪れ、福島県の内堀雅雄知事、県北農林事務所の家久来克幸所長、福島県農林水産部の安田宏幸部長を表敬

5月25日  
「飯館牛」  
復活へ一歩

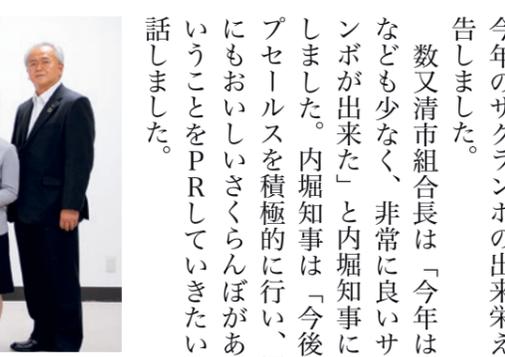
飯館村で避難指示解除後に村内で畜産を再開した佐藤一郎さん(61)は、震災前より繁殖を中心に飯館牛を飼育、出荷しており、現在、繁殖牛63頭、肥育牛2頭を飼育しています。

飯館牛がブランド牛として復活するためには、現在肥育農家がないこと、震災後から加工施設がなくなってしまうことが課題として挙げられます。村の支援などを受けながら肥育にも関心を持ってもらえるような取り組みを行い、村と連携しながらさらに肥育の素牛となる飯館牛の飼育頭数を増やして飯館牛を市場に流通させる仕組みをつくるのがブランド牛復活のカギとなります。



▲飯館牛の復活に尽力する佐藤さん

6月  
対策本部設置・現地視察  
降電被害  
対策



▲看板を設置する数又組合長ら (左から2番目)

訪問しました。今回贈呈したのは、管内から出荷するサクランボの中でも約8割を占める主力品種「佐藤錦」。内堀知事らに手渡しして今年のサクランボの出来栄を報告しました。



▲内堀知事へサクランボを手渡しする数又組合長 (左から3番目)

数又清市組合長は「今年は被害なども少なく、非常に良いサクランボが出来た」と内堀知事に報告しました。内堀知事は「今後トップセールスを積極的にに行い、福島にもおいしいさくらんぼがあるということをPRしていきたい」と話しました。

6月9日  
「魅力増す農業」の実現  
J Aふくしま未来青果  
物・花き共販推進会議

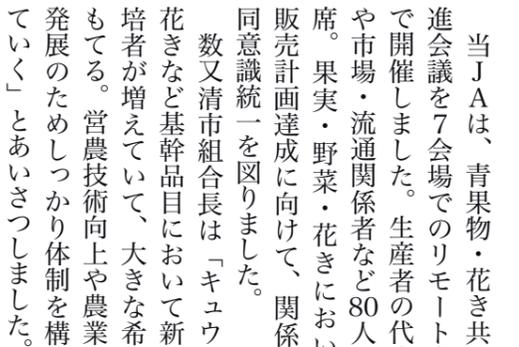


▲看板を設置する数又組合長ら (左から2番目)

J A管内では、今年度に入ってから計4回もの降電被害を受けており、農作物への被害が深刻化しています。6日、福島県福島市のJ A本店で緊急の降電対策本部を設置。9日には本店前に看板を立て、降電被害に遭った農作物の支援をします。

11日には、降電被害の状況を現地に視察しました。視察には、数又清市組合長を始めとするJ A

5月24日  
「花育」最優秀賞受賞  
J A都市農村交流  
優良事例表彰

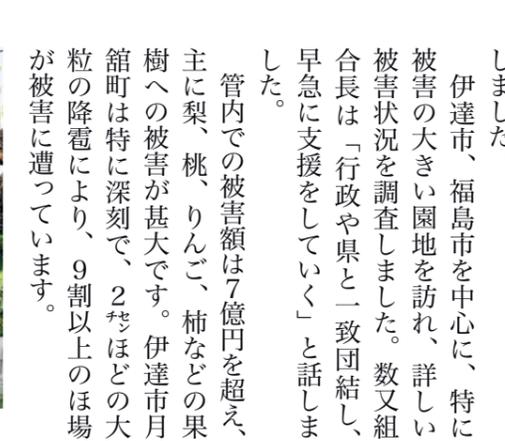


▲立川さん(右から2番目)から賞状を受け取る数又組合長 (左から2番目)

当J Aは、青果物・花き共販推進会議を7会場でのリモート会議で開催しました。生産者の代表者や市場・流通関係者など80人が出席。果実・野菜・花きにおいて、販売計画達成に向けて、関係者一同意識統一を図りました。

数又清市組合長は「キュウリや花きなど基幹品目において新規栽培者が増えていて、大きな希望もてる。営農技術向上や農業経営発展のためしっかりと体制を構築していく」とあいさつしました。

5月26日  
泥だらけでバケツ稲体験  
南向台小学校  
食育



▲バケツに苗を植え児童たち

重点市場6社からは「バイヤーからの期待が大きい。詳しい正確な情報を発信してほしい」「産地に負けない売り場作りをしていく」などの意見が寄せられました。

6月  
降電被害  
対策



▲リモート会議で開いた共販推進会議

南向台小学校5年生17人が参加し、福島東部営農センターの藤野喜幸センター長、緑川幹隆さん、堀江茂子さんが講師を務めました。まず、藤野センター長が米作りの1年間の流れを指導。その後、緑川さんがバケツ稲の作業を教えま

した。児童たちは泥だらけになりながら楽しそうに田植えをしていました。

## 地域の整備改善から農業を支える



新瀬樋内営農組合の皆さん

◆**運営状況**  
 瀬樋内地区には新瀬樋内営農組合・瀬樋内ライスセンター利用組合・瀬樋内育苗センター利用組合の3組織があり、苗作りから米の出荷まで個々に活動しています。新瀬樋内営農組合では、組合長の遠藤実さんをはじめとする地権者80人で基盤整備などを請け負って作業をしています。主に農地周辺及び溜池堤防農道等の草刈り水路の土砂払い等を行い経営環境の改善を行っています。



花壇作りの様子

営農集団  
紹介

## 新瀬樋内営農組合

◆**設立経過**  
 元々瀬樋内営農組合として活動していましたが、組織としての活動は少なく、各個人農家として生産・栽培をしてきました。時代が進むにつれて本宮市平井・瀬樋内・小幡周辺地区の農業を取り巻く環境は農業従事者の高齢化、若者の農業離れが深刻化していき厳しい状況になっていきました。このままではいけないと感じた地元地権者82人が農業の振興と農業経営の改善を図ることを目的として平成27年12月16日に「新瀬樋内営農組合」として新たに発足しました。

◆**将来展望**  
 現在所持している農機具が老朽化し、思うように作業を進められないのが現在の課題です。新しい農機具やトラクター・コンバインを導入して受託作業を拡大していき、最終的には法人化することが目標です。水稲だけでなく遊休農地にハウス野菜などの栽培にも挑戦し魅力ある農業を展開し農業経営の改善に繋げていきたいです。

## 福島南総合支部

9支部327人で活動しています。新型コロナウイルス感染症の影響により、総合支部全体での活動が出来ていませんが、その分各支部の活動、中でも目的別グループ活動が盛んです。全体で41グループ延べ参加人数440人と沢山のグループがあり、それぞれ楽しい時間を過ごしています。

昨年の福島地区開催の家の光大会では「家の光目的別グループ表彰」で3グループが優秀賞を受賞する事ができ、一層活動に活気が出て来ました。今後は、例年通りの総合支部全体での活動が出来るようになる事を部員全員楽しみにしています。



## 吾妻総合支部

4支部、フレッシュミズ1支部の112人で活動しています。新型コロナウイルス感染症の影響で、吾妻総合支部としての活動はできていませんが、各支部内の目的別グループを中心に活動に取り組んでいます。

庭塚支部ではスマホ教室を開催。ドコモショップの担当者を講師に迎え、テキストに沿ってスマホのデモ機を活用して学びました。

野田支部では「花笑み(はなえみ)」の文集を作りました。「震災から10年を振り返って」を題に、震災当時の想いや女性部活動の魅力、現在の取り組みなど写真やイラストを使って約50ページの冊子に仕上げました。部員たちの気持ちのこもった1冊となりました。

庭塚こがねクラブは、月2回、様々な作品作りを行っています。新聞紙のエコバックは制作後、直売所の来店客に配布しました。

その他、JA吾妻レクダンス、ポピー体操クラブ、太極拳クラブ、合唱団ペアー、庭塚手芸クラブなど様々な団体が楽しく活動しています。



女性部に関するお問い合わせは右記をお願いします。 総務部地域支援課 TEL024-573-1004 福島地区地域支援課 TEL024-554-5511

福島地区本部  
西部エリア



## 輝け！女性部

Smile! Women's Club

JA福島女性部協議会は創立70周年を迎えました。これを記念し、JAふくしま未来の各地区で活躍する、女性部の皆さんと、活動内容をご紹介します！

Vol.05

ナシ 栽培講座

本年の状況として、地域・品種によって開花期の低温の影響により結実が平年よりやや少ない園地もあり、6月には広範囲で降雹による果実などの被害も多数発生しました。

また、病害虫に関しては黒星病の病斑が葉柄や果実に見られ、今後の降雨による感染拡大が懸念されますので次の通り対策を行い、一果一果を大切に、収量確保に向けて管理作業を行いましょ。

◆降雹被害による管理作業

《着果管理》

- ・摘果は果肉まで被害が及んでいる重度の果実を中心に摘果しますが、果実をよく見て傷の程度が軽い果実は残し、必要着果量の確保を優先して下さい。
  - ・葉、新梢、果実の被害が大きく損傷が激しい場合は、樹の負担を軽くするため損傷程度の重い果実を優先して摘果しましょう。
  - ・極端に着果量を減らすと強樹勢となるので、被害程度が軽い場合は軽傷の果実を残し適した樹勢の維持に努めて下さい。
- なお、追肥については樹が強勢となり樹勢のコントロールが困難になるので控えて下さい。

◆新梢管理

新梢の発生が多い場合は、主枝・垂主枝の背面から発生した徒長枝や側枝の切り口部から発生した不定芽新梢で上向きのもをせん除し、日当たりを確保しましょう。

**【注意】** 主枝等からの新梢の発生が少ない場合は、側枝更新用のため側面から発生した新梢を1本確保してください。また、過度なせん除は樹勢低下を招く恐れがありますので注意して下さい。

◆【病害対策】

○黒星病  
果そう基部病斑、発病葉、発病果実の除去。病斑をそのままにすると二次感染につながるため見

つけ次第せん除し、密度低下と二次伝染を防ぎます。病斑は園外で処分しましょう。農薬散布は雨前を基本とし多発が予想される場合は、梅雨明けまで7日間隔で散布を実施しましょう。SS散布の際は速度を落とすなど散布死角やムラが生じないようにして下さい。また、立ち枝（予備枝・新梢）の先端まで十分な薬量を散布すること。

【害虫対策】

- ナシヒメシクイ  
後半の世代ではナシ果実への寄生が増加するため、例年ナシの果実被害が多い地域では発生に注意し防除を行いましょ。
- カメムシ類  
園地内への飛び込みをよく観察し、多数の飛来が見られる場合は速やかに防除を行いましょ。

《黒星病の病斑》



【果そう基部病斑】

【葉柄部の病斑】



【発病葉】

【発病果実】

◎福島地区吾妻営農センター斎藤大史、そうま地区本部営農経済課酒井大輔が監修しました。

キュウリ 栽培講座

台風など気象災害の発生が懸念されますので、早めの湿害・風害対策を実施しましょう。また、病害虫の発生も多くなってきていますので、予防散布を中心に防除を徹底しましょう。

【湿害・風害対策】

- 水が溜まりやすい場合は、明きよなど排水対策を改めて確認しましょう。
- 強風による枝・果実のスレを防ぐため、垂れている枝はしっかり誘引しておきましょう。
- 不良果（スレ果、短形果、先細果、曲がり果など）は積極的に摘果を行い、樹への負担を減らし、樹勢回復を図りましょ。
- 降雨により病害の発生が助長されるので、散布ムラがないよう葉裏までしっかり散布して下さい。

【病害対策】

- 葉が混んでいると湿度が抜けず、病気の蔓延を助長するので、病害葉・黄変葉・傷みの激しい葉を中心に摘果を行い通気性を良くしましょう。
- うどんこ病…葉表に白い粉を生じます。
- 斑点細菌病…葉に水浸状角形病斑、果実はへこみ、黄褐色のヤニが生じます。
- べと病…葉脈に区切られた多角形の病斑を生じます。
- 褐斑病…淡褐色（小型）、円形・綿毛状かび（大型）。
- 炭そ病…周辺が褐色、内部が淡色の病斑を生じ、中心破れやすい。降雨・ドロはね等で被害が拡大します。
- 黒星病…比較的低温・多湿条件で多発します。果実では初め暗緑色の円形斑点を形成し、のちに褐変してへこみ、すす状のカビを生じます。若葉や若い茎では初め湿潤状となりヤニを生じます。後に淡褐色～褐色となって枯れ表面に黒いすす状のカビを生じます。

○つる枯病…茎では主に地際部が色あせ、後に灰色カサブタ状となり、その上に黒色の小粒を生じます。葉では、葉脈に囲まれたくさび型病斑、円形大型病斑となります。症状が進むと病斑が発生した先が枯死するため、多発すると被害が大きくなります。

【害虫対策】

- ほ場周辺の雑草除去や残渣（整理した葉や茎など）は放置せずほ場外へ持ち出すなど、発生源の密度を下げるように心掛けましょ。
- ハダニ類・アザミウマ類・コナジラミ類は地面に近い葉裏に多く発生します。
- アブラムシ類は生長点付近に多く発生します。→それぞれ、多発しやすい場所に薬剤がしっかりとかかるように散布しましょう。

※農薬を使用する際は、使用基準（適用作物・使用量・濃度・使用時期・使用回数・使用方法など）をよく確認の上、適正に使用ましょ。また、使用後は忘れずに記帳ましょ。



うどんこ病

べと病



褐斑病

炭そ病

◎伊達地区本部営農経済課菅野寿樹、安達地区本部営農経済課稲場善裕が監修しました。

# ふくしま未来熱中症予防強化月間！展開中



## 農作業中の熱中症による死亡事故の事例 (農林水産省HP参考) 畑で作業中、熱中症で死亡 (70代男性)

7月某日午後、畑で耕うん作業をしていた70代男性が倒れているところを家族が発見し、その後死亡が確認されました。当日は晴天で、最高気温35℃を記録する猛暑日であり、午前の段階から30℃を超えていましたが、男性は朝から作業を続けておりました。

## 熱中症は他人事ではありません！ 基本的な対策ポイントを守り、農作業安全を心がけましょう！

### 基本的な対策ポイント

- ① 日中の気温の高い時間帯を外して作業を行って下さい。
- ② 休憩をこまめにとり、作業時間を短くするようにして下さい。
- ③ 高温多湿の日や照り返しの強い日は身体作業強度が高い作業はできる限り避けるようにして下さい。
- ④ のどの渇きを感じる前に、水分をこまめに摂取し、汗で失われた水分を十分に補給して下さい。
- ⑤ 帽子の着用や、汗を発散しやすい服装をして下さい。
- ⑥ 作業場所には、日よけを設ける等、できるだけ日陰で作業をするようにして下さい。
- ⑦ 屋内では風通しをよくし、換気に努めて下さい。
- ⑧ 台風等の発生や作物の生育状態によって、暑いときでも作業を進めなければいけないことがあります。そのような場合には、特に体調の変化等に気をつけて下さい。
- ⑨ 作業はできる限り2人以上で行うとともに、万が一に備える観点からも、携帯電話を必ず身につけておくようにして下さい。また、緊急連絡先も登録しておいて下さい。

## JAの農業振興支援事業を活用

JAでは、2億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

### 農業所得アップ↑ 優良事例

#### 優良事例

伊達地区 春菊生産者  
栽培品目・面積 春菊 20a



取り組み前年対比(%) 販売数量:113.6%、販売額(合計):116.8%

項目	内容
活用した支援事業	JA 農業振興支援事業
事業活用前の課題	ほ場整備がされていないことから作業がしづらく、機械侵入も出来ませんでした。
取り組んだ方策	ほ場整備を行い、作業効率を上げ、ハウスを腰高にし機械の侵入が出来るように改善しました。
令和2年実績 販売数量・販売金額 (取組み前)	販売数量：2,364kg 販売金額1,516,011円
令和3年実績 販売数量・販売金額 (取組み後)	販売数量：2,685kg 販売金額1,771,204円
取り組み後の成果	作業効率化に伴い、行き届いた管理作業や需要期出荷による有利販売が可能となりました。
農家コメント	作業効率化に伴い、労力及びストレス軽減化が実現できています。
担当営農指導員コメント	今後、更なる省力化及び高品質生産出荷による所得向上に向けた巡回指導、情報提供を実施していきたいです。

## 販売情報

### せり情報

■ JA 未来実績 (開催日 6月7日・8日) 単位:円 (税込)

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	75	75	627,674	1,203,400	388,300	300	2,072	303	644,546	-16,872
去	105	105	703,926	1,238,600	35,200	318	2,214	285	810,897	-106,971
計	180	180	672,155	1,238,600	35,200	311	2,161	292	734,338	-62,183

■ 福島県家畜市場 (開催日 6月7日・8日) 単位:円 (税込)

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	324	319	625,300	1,269,400	311,300	296	2,110	288	650,050	-24,750
去	460	457	711,339	1,238,600	35,200	323	2,205	283	796,876	-85,537
計	784	776	675,970	1,269,400	35,200	312	2,168	285	735,322	-59,352

■ 乳牛せり市場 (開催日 6月21日) 単位:円 (税込)

	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比
登録牛	1	94,600	94,600	94,600	-	-	-	94,600
E T 和 雌	8	430,375	495,000	308,000	96	4,477	531,575	-101,200
E T 和 雄	4	519,200	576,400	478,500	92	5,658	498,850	20,350
乳 雌 牛	1	83,600	83,600	83,600	64	1,307	-	83,600
乳 雄 牛	21	141,953	202,400	23,100	84	1,693	91,251	50,702
F 1 雌 (スモール)	44	195,900	250,800	139,700	75	2,613	165,321	30,579
F 1 雄 (スモール)	39	258,275	323,400	169,400	81	3,202	187,074	71,201

Check! 和牛せり市場  
乳牛せり市場  
ワンポイントアドバイス  
牛舎の換気は大丈夫ですか。  
牛は、暑さが苦手です。暑さによって、食欲減退による子牛出荷体重の減少や繁殖牛の受胎率の低下などを引き起こすので、夏場の管理において大切なのは、牛舎内の風通しと飲水の確保です。水飲み場やウォーターカップの中をきれいにして、新鮮で冷たい水が飲めるようにして、母牛と子牛に暑熱ストレスを与えないようにしましょう。これからの時期になると、暑さで牛が熱中症になる場合がありますので、タオルを水で濡らし、首にかけてあげるだけでも熱中症対策になりますので、管理には気を付けましょう。





# みらいろ 作品展

(順不同)



清野 八智子さん(伊達市保原町)



橘 美知子さん(伊達市梁川町)



五賀 友子さん(南相馬市鹿島区)



但野 ヨオ子さん(南相馬市鹿島区)



加藤 洋子さん(二本松市)



佐藤 久子さん(二本松市)



今野 廣子さん(南相馬市鹿島区)



鈴木 美江子さん(伊達市梁川町)



鈴木 栄子さん(伊達市保原町)



今村 久子さん(伊達市保原町)



佐藤 静子さん(伊達市保原町)



曳地 美雪さん(伊達市梁川町)



八巻 美奈子さん(伊達市梁川町)



山田 ひで子さん(伊達市保原町)



野田 好子さん(伊達市保原町)



荒 操さん(南相馬市鹿島区)

## 短歌・俳句・川柳

### 短歌

妻宛てにピンクの封筒届きたる  
何事あらんと笑顔で渡す  
佐久間 喜夫さん(二本松市)

飛んできたにくきたかが蚊一匹  
悲鳴の銃声こわいミサイル  
二瓶 久子さん(福島市)

花求めあちこちめぐる蝶を見て  
お前は何をと聞きたいな  
阿部 京子さん(福島市)

防衛大七十二人民間へ  
史上最多敵前逃亡  
清水 義宏さん(相馬市)

螺貝の練習ひびく相馬の地  
草喰む馬もりりしく見ゆる  
田中 里子さん(南相馬市原町区)

感謝です子の命日に友が皆  
ビールタバコと墓前に供え  
安戸 マリ子さん(福島市)

破れかけし古単に上を運び合  
羽を休めるつがいの燕  
大内 由美子さん(南相馬市鹿島区)

五月雨の田んぼの畔に勇ましく  
菖蒲一輪揺れ付む  
西戸 妙子さん(伊達市)

草取りも健やかなれば染しけり  
春の香りを感ぜながら  
大堀 スサ子さん(新地町)

父の日に五文字言葉が添えられし  
浜名湖うなぎ届き胸打つ  
平田 一さん(南相馬市原町区)

天高くヒバリさえずり荒地では  
ヨシキリ鳴いて田植伴奏  
笠原 富美子さん(福島市)

老い二人今日の日課を語り合  
あれもこれもと残り日燃やす  
渡辺 絹子さん(福島市)

母寝かせ窓に見上げる朧月  
今日一日を終えし安らぎ  
森谷 悦子さん(福島市)

見たくない毎日通る道だけ  
ブルーシートが今だまだ  
中島 ヒロ子さん(相馬市)

田植後の水面に写る白い雲  
五月雨や玄閑マツト濡れた靴  
阿部 勝香さん(福島市)

花過ぎたみやこ忘れに立夏知り  
夏山 繁樹さん(福島市)

一輪車老人ばかりの春の畑  
梅雨時にストーブ取り出す寒さくる  
永倉 重子さん(福島市)

老た吾伝統食かみしめる  
深沢 隆利さん(桑折町)

万緑や散歩途中のカフェテラス  
薊池 恵子さん(福島市)

### 川柳

梅雨季の降る雨強く花倒る  
富田 タツ子さん(南相馬市小高区)

健康に勝ものなし宝なし  
梅村 チヨ子さん(南相馬市小高区)

スイカ割り思い出深き夏休み  
松坂 義秀さん(南相馬市原町区)

順調に売れ行き伸す道の駅  
吉田 ユキさん(二本松市)

つけ物のレバトリーは「家の光」から  
佐藤 良子さん(本宮市)

アリ地獄見てるとブーテン目に浮ぶ  
鴨原 三吉さん(二本松市)

同級生別れ際際に生きてるよー  
鈴木 記代さん(大玉村)

田水張り緑風呼びて雲浮かべ  
加藤 慶子さん(伊達市霊山町)

父の日と好きだったビール供えあり  
安藤 直子さん(南相馬市鹿島区)

野馬追いのさむらいだましい相馬にあり  
今野 純子さん(新地町)

勇む馬鎮めて疾走からす浜  
平間 勝成さん(南相馬市原町区)

お断りそれでも勝手に来る病  
鴨原 美智子さん(二本松市)

雨の日に天災Oと手を合す  
佐藤 忠良さん(二本松市)

草を刈るあせ道の花みな可憐  
遠藤 ゆう子さん(二本松市)

ウォーキング町の歴史を身につける  
市山 カツエさん(国見町)

早々と神旗争奪戦夢で見る  
志賀 美恵子さん(郡山市)

神があり仏もあつて吾れが生き  
藤原 菊雄さん(南相馬市原町区)

ゴミの山ほつたらかすとウジが湧く  
太田 三秀さん(南相馬市原町区)

有名人セクと云つただけハラ〜だ  
三浦 良一さん(南相馬市原町区)

やる気とはライバル居るからハッスルさ  
引地 茂さん(南相馬市原町区)

すき野菜作供水荒れ畑気が向かぬ  
太田 幸子さん(南相馬市原町区)

山頂に登った人より撮った人  
藤原 和江さん(南相馬市原町区)

拉致解放たのむ米国敵で不可  
藤原 實さん(南相馬市原町区)

日米戦勝つたら産め増やせ軍独裁  
藤原 元気さん(南相馬市原町区)

選挙応援当選狂喜女にだかれ  
テクノ坊さん(南相馬市原町区)

### 作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。  
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。応募締切は7月20日(水)必着です。  
※締切に間に合わなかった方は、次月号で紹介させていただきます  
**短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。**

〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1  
JAふくしま未来「みらいろ作品展」係

※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます、あらかじめご了承ください

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきますので、あらかじめご了承ください。

# 自己改革実践中!!

vol.52

「ど真ん中に“食と農”、次代につなぐ地域づくり」  
～ 不断の自己改革へさらなる挑戦～

## 「JA自己改革のぼり・ミニ旗・缶バッジ」作成

今年度から中期経営計画書「第3期みらいプラン」がスタートしました。

「ど真ん中に“食と農”次代につなぐ地域づくり～不断の自己改革へさらなる挑戦～」をメインスローガンに取り組んでおります。今回、自己改革グッズについても刷新し、自

己改革実践中と銘打った「のぼり・ミニ旗・缶バッジ」を作成しました。「のぼり・ミニ旗」については、各支店・事業所の出入り口やカウンターに設置して組合員・利用者の皆さまをお迎えしております。「缶バッジ」は職員証に付けるなど全職員で意思統一を図っています。



未来への心をつなぐパートナー “農をはぐくみ 地域をつなぐ” みなさまの評価・応援が私たちの力になります!

## 福島の果樹で繋ぐ新たな未来

こんにちは、果樹園芸学研究室の高田大輔です。現在、当研究室には、4年生4人が在籍しております。それぞれ、モモ、ブドウ、カンキツ、ラッカセイに関する卒業論文に取り組んでおります。すべて、福島県内外の農家園場にお邪魔して、農家の方々とのコミュニケーションを大事にしながら、県内の農産業に有意義な結果が出るように邁進しております。これ以外にも、学内の果樹園では、モモとブドウを中心に栽培管理を学んでおります。剪定(写真左)に始まり、摘蕾(写真右)、摘花、誘引、整枝、摘果などの様々な作業を学んでおります。収穫後は、果実や葉などの成分分析などを実施していく予定です。果樹に関する世界を通じて、福島の農業の躍進に繋がる人材育成を目指します。

なお、社会人修士の学生も募集しています。ご興味ある方はご連絡ください!



ブドウ園での剪定作業後に(富岡町にて)



モモの摘蕾作業を実施(福島大農果樹園にて)



食農学類  
研究室探訪!

果樹園芸学研究室  
WEBサイト



元気にすくすく

# みらいっ子

福島  
地区



松川支店

伊丹 信公さんのお子さん

ももりんとポーズ

さあや  
咲絢ちゃん(1歳)

けいしん  
景信くん(3歳)

安達  
地区



二本松南支店

菅野 善寿さん、  
珠希さんのお子さん

2人仲良く  
元気に育ててね♡

ゆい  
侑衣ちゃん(4歳)

ひかり  
光莉ちゃん(1歳)

そうま  
地区



鹿島総合支店

多田 邦晃さん、  
亜紀子さんのお子さん

ふたりの天使♡  
時々、小悪魔にも  
なります(\*^▽^\*)

ゆづき  
結月ちゃん(7歳)

なぎさ  
風沙ちゃん(11ヶ月)

伊達  
地区



東大枝支店

中村 由香さんのお子さん

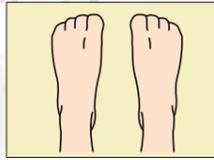
いつもニコニコで  
元気いっぱい。  
優しい子に育ててね。

こうた  
光汰くん(1歳)

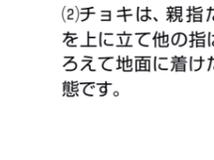
# はじめよう 健活

## 足指でグーチョコキパーを出す

### 基本の動き



(1)椅子に座り、両足をそろえて指の関節をしっかりと曲げます。手の握りこぶしのような見た目がグーです。



(2)チョコキは、親指だけを上に立て他の指はそろえて地面に着けた状態です。



(3)パーは、両足の幅を開けて5本の指先を広げます。指と指が等間隔に開くように意識します。



ポイント  
「グー、チョコキ、パー」と声に出しながら行うとやりやすいです。

じゃんけんは、手指遊び、手指操の原点です。手だけでなく、足でもグーチョコキパーを表現することで集中力アップ！楽しみながら全身運動にもなります。

まず手指と足指で別々にグーチョコキパーを出す練習をしましょう。手指のグーチョコキパーは慣れ親しんだ動きですが、繰り返すことで指の関節の動きの確認にもなり、また、動きが滑らかにになります。

足指は図(1)～(3)を参照してください。

大事な。手指の動きとは異なるので、案外難しいかもしれません。また、体を支える土台になる足の指が自由に動けるかのチェックにもなります。ゆっくりでよいのでしっかりと曲げ伸ばしできるように練習しましょう。

最終的には手と足で1人じゃんけんができることを目指します。脳トレだけでなく、足裏の筋力アップ&ストレッチや、血行促進、足の冷え性の改善、むくみ解消、外反母趾(ほし)の改善にも役立ちます。

## 手足じゃんけんで脳トレと健康チエツク その1

手軽に健康 手指体操

健康生活研究所所長 堤 喜久雄

# 知りタイガーの JA 虎の巻

第29回 JA全国大会決議 JAグループの実践

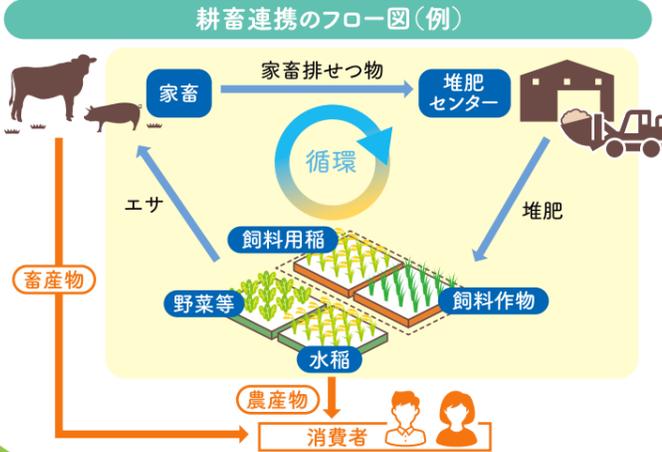
### 【今回のテーマ】

「地域の実態に応じた持続可能な農業・農村の振興と政策の確立」って、どんな課題があって、JAグループはどんな取り組みをしているの？

課題の1つが、多くを輸入に頼る飼料や肥料などの生産資材価格の高騰や調達不安定化です。

背景には、世界的な食料需給の拡大等があり、中長期的な視点にたった対応が必要となっています。

そこでJAグループがすすめる対応策の1つが、田畑で栽培した飼料作物を家畜の「飼料」にし、家畜の堆肥を田畑の「肥料」にする「耕畜連携」です。地域内の資源を飼料や肥料として活用することで、安定的な調達と、農地や環境の保全にもつなげることができます。



耕そう、大地と地域のみらい。



## ここら清水店

福島県福島市南沢又字前田7-3  
TEL 024-555-6641  
営業時間/9:00~17:00  
(季節により営業時間が異なります)

ここら清水店は福島市南沢又にあり、地域の元気を目指して2007年にオープンし、今年で15年を迎えました。

店内には地元の生産者が栽培した新鮮なくだものや野菜、お花、お肉そして農協牛乳などたくさんの商品を取り揃えております。

元気いっぱいなスタッフが、皆様のご来店お待ちしております♪



チーフ 植松 美由紀



現在旬を迎えるサクランボです。サクランボは7月頃までが収穫時期です。サクランボは、贈答用としても人気があります。保存は冷蔵庫を避け、涼しいところに置いておきましょう。

ズッキーニは、見た目はキュウリですが、カボチャの仲間です。ソテーやマリネにしたりカレーに入れたりするのもオススメです！

最後はグリーンピース。豆ごはんやスープにすると、流れ出した栄養分も逃すことなくいただけます。豆ごはんを炊くときに、さやも一緒に入ると、風味が増します。

YouTube にて 動画配信中!!

「みらいチャンネル」 チャンネル登録をお願いします♪

2022 7月

イベント情報 統一 ももまつり 7月30日(土)~8月7日(日)

ここら スタミナセール (平日限定で開催) 7月11日(月)~22日(金)  
毎週土日は「お米の特売」  
毎週水曜日は「牛乳の日」  
7の付く日は「納豆の日」

みらい百彩館 んめ〜べ お米詰め放題イベント 7月9日(土)・10日(日)  
みらいフェスタ・新茶まつり 7月16日(土)・17日(日)  
食育ソムリエ企画 7月23日(土)・24日(日)  
毎週土曜日は「魚の日」

こらんしょ市二本松店 豆腐・納豆の日 7月10日(日)  
旬のフルーツまつり 7月23日(土)・24日(日)  
こらんしょ市の日 7月15日(金)・16日(土)  
月末の市 7月29日(金)~31日(日)  
豆腐の日 7月20日(水)

旬のひろば 旬の味覚特売市 毎週金・土・日



## ドローンで見る ふくしま未来

安達地区（大玉村）

### 遠藤ヶ滝

杉田川溪谷の遠藤ヶ滝遊歩道を登ること約30分、大岩の間から轟々と水音を轟かせながら流れ落ちる遠藤ヶ滝。ここはかつて多くの修験者が訪れた地でもあります。少し下流には三日月の滝があり、水量が多い時期は扇形の見事な広がりを見せます。

ホームページで動画もご覧いただけます。

<https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone>

JAふくしま未来 ドローン動画集

検索



**[福島市の農家の皆さんへ]**

## ご自宅の果物でジュースやジャムを 作ってみませんか？

荒井にある四季の里内の農産加工館で、福島市産の果物の加工ができます。  
ご自宅にある販売品ではない果物を加工してみませんか？  
ジュースやジャムに加工して、直売所で販売したり、お客様へのお土産にしたりして喜ばれている利用者様がたくさんいます。  
そのまま食べきれないなら、ジュースやジャムにして無駄なくおいしく最後まで食べつくしましょう。

**お問い合わせ先** 四季の里 農産加工館 TEL 024-593-0109 FAX 024-593-0110  
たくさんのご利用お待ちしております。料金等、詳細はお気軽にお問い合わせください。

**親子で楽しく 農業体験**

## みらいるアグリ塾参加者募集!!

<b>第1回目 8/27日(土)</b> <b>内容:</b> 「秋野菜の定植&桃狩り体験」 <b>場所:</b> 新ふくしまファーム 管内果樹園	<b>定員:</b> 管内の小学生親子15組(先着順) ※お子様のみのお申込みはお断りさせていただきます <b>締切:</b> 令和4年8月12日(金)まで <b>参加費:</b> 1組1,000円(各回ごと)当日集めます。 JA本店よりバス出発、現地集合も出来ます。 <b>お申込み方法</b> 申込用に必要な事項を記入し、お近くのJA窓口職員へ提出ください。または下記までFAXください。 ※申込書は支店・営農センター・直売所にあります <b>お問合せ・お申込み先</b> 〒960-0185 福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来 総務部地域支援課 電話024-573-1004 fax024-529-6638 ※参加者には後日詳しいご案内をいたします ※雨天時や新型コロナウイルスの感染状況により内容の変更・中止になる場合がございます
<b>第2回目 9/23(金・祝)</b> <b>内容:</b> 「福島大学で学ぼう」 ～トマトの収穫とミニ実験～ <b>場所:</b> 福島大学、松川町圃場	
<b>第3回目 11月上旬</b> <b>内容:</b> 「秋野菜を収穫しよう！」 <b>場所:</b> 新ふくしまファーム	
<b>第4回目 12月上旬</b> <b>内容:</b> 「あんぼ100周年記念」 ～あんぼ工房見学・加工体験・あんぼ料理の試食～ <b>場所:</b> JA施設(伊達市内)	

# あなたもチャレンジ 家庭菜園 kitchen garden

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい!」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします!

## 第5回は、「タアサイ~霜に当たるとおいしさが増す~」です。

タアサイはツケナの仲間、中国語で「場菜」と書きます。「場」は「つぶれる」という意味です。葉は平たく杯状に広がっており、さじ状で縮れがあり、日本の野菜では「キサラギナ」に似ています。チンゲンサイと共に、代表的な中国野菜です。

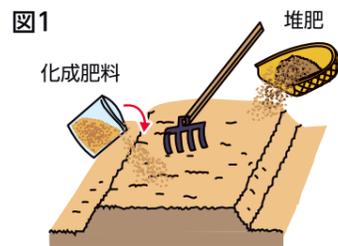


### step 01 品種

品種分化が少なく「緑彩二号」、「タアサイ」として販売があります。

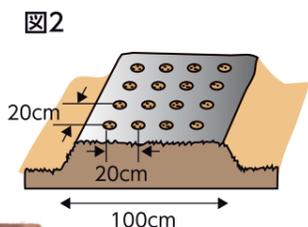
### step 02 畑の準備

種まきの2週間前までに1㎡当たり苦土石灰100gをまき、酸度を矯正しておきます。1週間前までに堆肥1kgと化成肥料(NPK各成分10%)100gを施し、土とよく混ぜておきます(図1)。次に、幅1m、高さ5cm程度の栽培床を作ります。



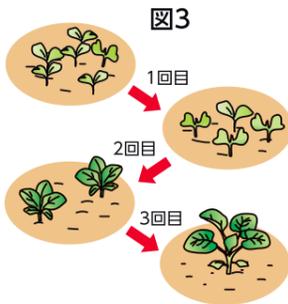
### step 03 種まき

春まきでは条間15cm、株間15cm、秋まきで大株にするには条間20cm、株間20cmに1カ所5、6粒の点まきをします(図2)。発芽まで土が乾かない程度に灌水し、発芽後は土が乾いたらたっぷり与えます。なお、ポリマルチを使うと、生育の促進に加え、土が葉の間に入るのを防ぐ効果があります。種まき後は防虫ネットでトンネルを作り、害虫から保護します。また、べたがけは発芽促進と害虫の防止になるため、1カ月程度被覆するのも良いでしょう。



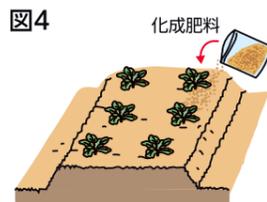
### step 04 間引き

1回目は発芽後、込み合っている株を除き、2回目は本葉2、3枚の頃に2本、3回目は本葉5、6枚の頃に1本にします(図3)。



### step 05 追肥

大株に育てるには、最後の間引きの半月後に化成肥料を畝間にばらまき、軽く土寄せします(図4)。

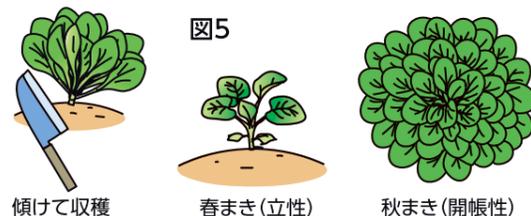


### step 06 病虫害防除

アブラムシやアオムシ、ヨトウムシなどが発生します。アブラムシには粘着くん液剤など、アオムシ、ヨトウムシにはトアロー水和剤CTなどを使用します。長雨のときは、べと病や白さび病が発生しやすいので、株間を少し広めに取ります。

### step 07 収穫

春まきでは株が立性になり、草丈25cmくらい、秋まきでは、葉は大きく広がり開帳性になり、上から見て直径20cmくらいから収穫を始めます(図5)。寒い時期になるとおいしさが増してきます。収穫後は広がっている葉を内側につぼめてひもで縛ると扱いやすくなります。



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

園芸研究家 ● 成松次郎

# クロスワードパズル

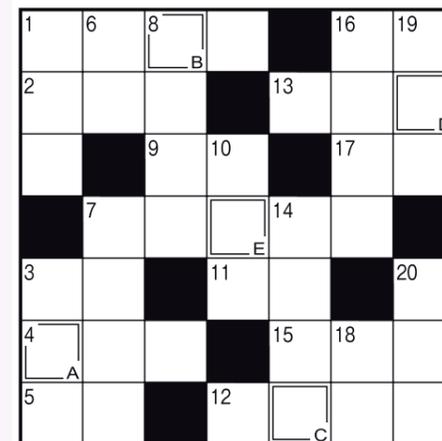
## ヨコのカギ

- 夏に咲く黄色い花
- 行きは良い良い——は怖い
- レタスやゴボウは——科の植物です
- すし屋の符丁でお茶のこと
- 能あるタカは隠してる?
- 北海道の北部にある島。昆布やウニが名産品です
- 停留所に止まります
- 漢字などの横に小さな文字で振ります
- 海からそよそよと——が吹いてきた
- 英国の通貨単位です
- 魚の下ごしらえをするときに取ることもあります
- 草を刈るときに使います
- 翼を持っています

## タテのカギ

- 東海道新幹線の愛称の一つ
- 天気予報で使う単位はヘクトパスカル
- 食事の——にしっかりと手を洗った
- ゾウガメのように水の少ない所でも暮らせる亀
- 綿あめの芯棒に使うことも
- お化け屋敷で——満点の演出を楽しんだ
- 胸びれを広げて滑空します
- 東北三大夏祭りの一つ、秋田——祭り
- 固体と液体を分ける方法の一つ
- マンションの賃貸情報に載っています
- 「姿勢が悪いよ」と言われやすい体勢

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



応募締切 7月25日(必着)  
宛先 〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係  
応募方法 官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、上記の宛先までご応募ください。

正解者の中から抽選で「みらいオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。  
先月号の答え ア プ ラ ゼ ミ

## JAふくしま未来の概要

		令和4年5月末現在
組合員数	(正)	44,822人
	(准)	48,952人
役員数	理事	52人
	監事	8人
職員数		1,131人
准職員数		263人
出資金		16,061百万円
事業実績		
購買品供給高		3,540百万円
販売品販売高		3,291百万円
貯金高		762,254百万円
貸付金高		210,391百万円
長期共済保有高		2,483,248百万円

## 編集後記

広報誌が届く頃には、暑い日々が続いているのでしょうか。自然災害による農産物被害が心配ですが、桃のシーズンとなりました。美味しい桃をぜひ皆さんに味わってほしいです。(中野)



## 理事会報告

回次	日時	場所	議題
第2回臨時理事会	令和4年5月31日(火)	バルセイいざか1階 第2会議室	協議事項 議案第1号 第7回通常総代会特別決議について
第3回理事会	令和4年5月31日(火)	バルセイいざか1階 第2会議室	協議事項 議案第1号 代表理事の選任について 議案第2号 組合長理事、専務理事、常務理事の選任について 議案第3号 職務代理・代行順位について 議案第4号 地区役員代表の選任について 議案第5号 委員会の構成及び正副委員長について 議案第6号 子会社役員について
第4回理事会	令和4年6月6日(月)	摺上亭大鳥 鳳凰の間	協議事項 議案第1号 令和3年度行政業務報告書の提出について 議案第2号 事業分量配当金に係る非出資組織の対応について 議案第3号 役員退職慰労金の支給について 議案第4号 令和4年度理事報酬について 議案第5号 役員賠償責任保険の加入について 議案第6号 個人情報保護に関する規程等の一部改正について

お詫びと訂正 「第7回総代会資料」に下記の誤りがございました。深くお詫び申し上げます。下記の通り訂正いたします。

ページ	内容	誤	正	
36	損益計算書	金額	15,185,981	15,185,891
38		科目	施設整備対策積立金	施設整備対策積立金取崩額



『夏の木もれ日』 福島市冲高 くりぼうさん

散策の途中、日差しを避けて神社の側の湧き水でほっと一息。



テーマ

〇〇の夏

『日本の棚田百選』

二本松市竹田 しょーちゃんさん

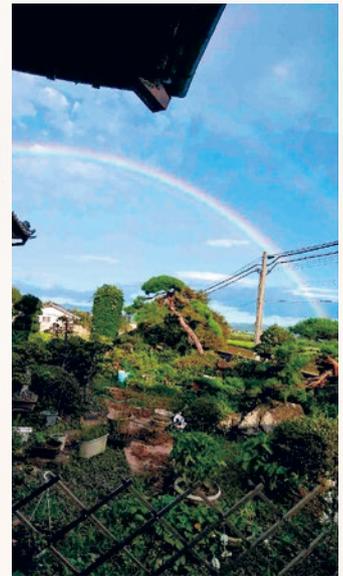
旅行先でパシャリ。水面が反射して美しいですね。



『梅雨だなぁ～』

福島市北矢野目 あかつきさん

旅先でキレイな紫陽花。梅雨が早く明けるといいな～。



『雷雨の後に？』

福島市大笹生 みーちゃんさん

雷雨の後に東の空に虹が見えました。まもなく暑い夏がやってきますよ。



『マイパワースポット』

伊達郡川俣町鶴沢 夏子さん

日光の湯滝。夏に行きたい大好きな場所です！

次回、8月号のお題は...

「農」のある風景

2022年7月20日締切

9月号のお題は...

あなたの1番



投稿大募集中♪

投稿方法

読者の皆様から、テーマに沿った写真を募集しています。  
郵送・Eメール・携帯写真メールの、いずれかの方法で撮影した写真をお送りください。

便せん、またはメール本文に

- ①氏名 ②ペンネーム ③住所 ④電話番号 ⑤写真のタイトル
- ⑥写真の簡単な説明（30字程度）を明記してください。

※メールの場合、件名を「みらい☆スタジオ」として写真を添付し、送信してください

※一人1枚のみ

※写真は、概ね3ヶ月以内に撮影したものを応募ください

紙面の都合上、掲載枚数には限りがございますがご了承ください。

投稿の際の個人情報は、広報誌への掲載並びに広報に関する以外には使用いたしません。



宛先

郵送

〒960-0185

福島県福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来 広報課「みら☆スタ」係

WEB

応募フォームへ必要事項を入力の上、写真を1枚添付しご応募ください。

右記QRコードからJAふくしま未来ホームページにアクセスしご応募ください



掲載された方には、JA6次化商品もしくはオリジナルグッズをプレゼントします♪



JAふくしま未来 広報誌 7月号

2022年7月1日発行

ふくしま未来農業協同組合

〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1

編集：改革推進部広報課

TEL 024-573-7121 URL <http://ja-f-mirai.or.jp/>



公式HP



Facebook



公式LINE



Youtube